

協 議 （ 議 事 ） 録

議 題	第 23 回地域公共交通会議及び地域公共交通活性化協議会 合同会議
日 時	平成 28 年 6 月 29 日（水） 15 時 00 分～16 時 30 分
場 所	3 階大会議室
出席者	<p><委員> 井上委員、伊佐委員、橋本委員、東委員（代理：石橋氏）、加藤委員、江上委員、小石委員 藤委員、江頭委員、大島委員、今村委員、中村委員、野崎委員、栗田委員、杉野委員、白 水委員、福田委員（代理：古賀氏）、旗生委員（代理：長屋氏）、橋本委員（代理：大坪氏）</p> <p><事務局> 国道・交通対策課 5 人</p>

〈結果〉

- 議案第 1 号 平成 27 年度鳥栖市地域公共交通活性化協議会収支決算（案）について【承認】
 議案第 2 号 平成 28 年度鳥栖市地域公共交通活性化協議会収支予算（案）について【承認】
 議案第 3 号 平成 28 年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画（案）について【承認】
 議案第 4 号 平成 29 年度鳥栖市生活交通確保維持改善計画（案）について【承認】
 議案第 5 号 鳥栖市ミニバス旭地区循環線の山都町延伸について【承認】

〈意見等〉

【議 題】

（平成 28 年度路線バス及びミニバス等に関する事業計画（案）について）

○永吉地区への延伸について実施予定時期が空白になっているが、これでは、なかなか先に進まないのではないかと。できれば、基里地区に影響があるのでこちらから調査していただけないか。

●現段階では、運行事業者との間で延伸した場合、現行の 7 便運行体制が継続できるのか検討していただいている。運行体制案ができた後に基里地区や関係機関と調整したい。

○今年度内に運行可能か。減便した場合は、利用者特に基里地区の方に影響が出る。

●減便しないルート案を検討したい。

（平成 29 年度鳥栖市生活交通確保維持改善計画（案）について）

○利用者等の意見の反映について、平成 26 年度ミニバスの利用者等のアンケート調査は実施していないのか。毎年しているイメージだったが。

●平成 26 年度は実施していない。

○何か、理由があったのか。

●運行ルート等の運行体制に変更がない場合は、利用者の変動も少ないことから実施していない。

（鳥栖市ミニバス旭地区循環線の山都町延伸について）

○バス停設置の関係について、山都町公民館の敷地内に乗り入れされるのか。

●公民館前の道路上での乗降に問題があるのか。

○道路幅員が狭いので離合等に問題がある。

●今後、詳細箇所については、鳥栖警察署と協議を進めていきたい。

○山都町への延伸については、ミニバス旭地区循環線の発着場所であるマックスバリュ鳥栖村田店での待機時間（40分）以内で山都町への往復を行うのか。

●その通りである。

○旭地区循環線の利用者の増加に繋がるとあるが旭地区住民の利用者増加に繋がるのか。

●旭地区循環線は増加傾向であるが、国庫補助の要件である1便当たり1人以上が確保しやすい。

○旭地区循環の利用者数は、他地区と比較すると極端に低く、地区の懸案事項でありこれまでも改善をお願いしてきたが、今回の案は別物と考えてよいのか。

●旭地区循環線については、運行当初よりこれまでマックスバリュ延伸やマックスバリュ停車時間増加など改善をしてきて、年々増加はしてきている。

○増加のとらえ方が私とは違う。地域の声にも耳を傾けてほしい。

○できれば資料を当日ではなく、事前に頂けないか。

●今後も地域と協力していきたい。

【報告】

（路線バス及び鳥栖市ミニバスの利用状況について）

○直近3か月で久留米～鳥栖線ほか1路線が減少しているが、何か要因があるのか。運行事業者さんもいらっしゃるのでお伺いしたい。

○久留米～鳥栖線は久留米市内の乗降が影響を及ぼしており、鳥栖市内の方の動向は変わらないと認識している。

また、1月の減少が目立つが、積雪による運休もあり減少している。

（基山町コミュニティバスの鳥栖市弥生が丘地区本格運行について）

○基山町の地域交通会議の際に、弥生が丘地区から基山町の図書館に行くニーズがあると聞いたが、鳥栖市の認識は。

●図書館の件は基山町より何も聞いていない。地元からの声もない。